



平成28年6月23日
No.64

社協だより



民生委員児童委員制度は 平成29年に100周年を迎えます



毎年、5月12日は「民生委員、児童委員の日」です。そして、その日から1週間を民生委員、児童委員活動強化週間として、全国一斉に様々な活動に取り組んでいます。大田市民生児童委員協議会でも、市内の75歳以上のひとり暮らしの方、夫婦2人とも80歳以上の世帯の方々へ配食サービスを行いました。

民生委員、児童委員制度は、大正6年の岡山県における済世顧問制度の創設から数えて、来年には100周年を迎える歴史ある制度です。

民生委員、児童委員の皆さん方は、いつの世にあっても常に人の持つ温かさと奉仕の光を地域に届け、それぞれの時代の中で福祉を切り開いて来られました。そして現在、認知症高齢者や障害のある方々の消費者トラブル防止のための取り組み等を進めています。さらに、生活困窮や社会的孤立、子どもの貧困など複雑化・多様化する生活課題の解決に向け、地域で支え合い、助け合うコミュニティを大きく育ててゆく使命を持つ者として邁進されています。

5月9日には、市役所庁舎へのPR懸垂幕の設置にあわせ、竹腰市長に「メッセージの伝達」を行いました。伝達したメッセージでは、平成29年に迎える100周年に向けて、「広げよう 地域に根ざした 思いやり」行動宣言として次のことを明らかにしました。

- 一、安心して住み続けることができる地域社会づくりに貢献します
- 一、地域社会での孤立・孤独をなくす運動を提案し行動します
- 一、児童虐待や犯罪被害などから子どもを守る取り組みを進めます
- 一、多くの福祉課題を抱える家庭に寄り添い、地域社会とのつなぎ役を務めます
- 一、日頃の活動を活かし、災害時に要援護者の安否確認を行います



民生委員制度は
平成29年に100周年です

平成
27年度

社会福祉法人 大田市社会福祉協議会 事業報告

概要

介護保険制度改正、社会福祉法人改革など、社会福祉を取り巻く環境が大きく変化してきており、社会福祉協議会として、これまで積み上げてきた市民の方々のネットワークを活かし、生活困窮者支援や介護予防・日常生活支援総合事業による地域包括ケアシステム構築に向けた今後の地域福祉の進め方等について、研修会等を開催し広く周知に努めました。

特に、平成27年度から新たに大田市から受託した生活困窮者自立支援制度については、複合的な課題を抱える方々への新たなセーフティネットとしての機能を果たせるよう生活支援課を設けて相談窓口等を設置し、自立等に向けた支援計画の作成等を行いながら各種の相談に対応しました。

認知症高齢者や知的・精神障がい者等の権利擁護の推進としての日常生活自立支援事業については、専門員を増員し、必要な方々への支援の充実に努め、成年後見支援センター事業については、専門職後見人の不足する当市においては、不可欠な「市民後見人」の育成と成年後見制度の

利用促進に取組みました。

また、社協職員がそれぞれ担当する市内27地区社協に訪問し、テーマを設けての地域研修会を通じて、地域の福祉力の向上や福祉の風土づくりについて参加された地域住民の方々と話し合いを重ねるとともに、隔年実施している各地区社協の現況調査の集計も終わり、そのデータを基に新たな地域福祉活動計画の準備を進めることができました。

さらに、本会が掲げる「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」を目指し、地区社協及び地域住民をはじめとする自治会、民生児童委員協議会、関係機関、ボランティア、行政などとの連携と協力を図りながら各種事業の展開を図るとともに、高齢者が事件・事故等に巻き込まれないように新聞販売店、民生児童委員協議会、老人クラブ連合会、警察署等と高齢者見守り活動に関する協定を結び、見守り活動や声かけなど関係機関及び地域等と協働して支え合う体制づくりの推進を図りました。

平成27年度に実施いたしました、事業は以下のとおりです。

法人運営事業

1. 理事会 (5回)
2. 評議員会 (3回)
3. 監査会 (1回)
4. 広報活動

◇社協だよりを6回発行し、地域の福祉活動やボランティア情報を掲載

地域福祉推進事業

1. 大田市地域福祉活動計画の推進
大田市地域福祉活動計画と大田市地域福祉計画並びに地区社協の福祉活動計画が連携して、地域福祉活動の展開が図られるよう地域住民と協働で推進に努めた。
2. 地区社会福祉協議会活動支援及び連携強化

(1) 地区社会福祉協議会連絡会の開催 (1回)

(2) ふれあい・いきいきサロンづくり活動推進事業
(サロン総数 153グループ)

(3) 地域ふれあい交流事業23地区社協
(4) 地区社会福祉協議会活動支援事業
助成金の交付 (27地区社協)

(5) 地域研修事業

① 地域研修の実施

・ 権利擁護についての研修 (13地区社協)

・ あいサポート研修 (3地区社協)

・ 生活困窮者自立支援事業についての研修 (11地区社協)

3. ② 地域福祉研修会の開催 (1回)
ボランティア・市民活動支援事業

(1) ボランティア活動に関する相談・派遣調整

① ボランティア派遣調整 (149件)

② 企業・団体等が行う社会貢献活動

◇ 大田市建築組合による住宅補修ボランティア活動

③ ボランティア保険加入手続き事務

・ ボランティア保険 2,183名

・ 送迎保険 14件

・ ボランティア行事用保険 213件

・ 福祉サービス総合保障 6件

④ 民間助成事業業務
◇ 民間助成事業の周知

民間助成ニュース速報 (月2回) を関係機関へ周知

◇ 山陰中央新報社会福祉事業団「愛のともしび募金」助成事業申請事務

大田市から5団体が採択された

⑤ 収集ボランティア活動
◇ 使用済み切手: 22件

◇ プルタブ: 29件

◇ ペットボトルのキャップ: 33件

⑥ 人材育成

◇ 福祉体験学習事業 (福祉出前教室)

・ 開催回数 154回
◇ あいサポート運動の推進 (あいサポート研修の開催)
・ 開催回数 14回

◇チャレンジ！ザ ボランティア
Anサマー開催事業（仁摩）
⑦ボランティア研修等の他機関との連携

◇病院ボランティア養成講座への協力（障がい者・高齢者疑似体験学習）

◇大田市食育ボランティア養成講座への協力（災害時ボランティア活動について）

◇こころの健康ボランティア養成講座実行委員会への参加

(2) 啓発活動

①緩和ケア啓発事業

②自死予防対策

(3) 災害時支援に関する活動

◇島根県・市町村社会福祉協議会災害時支援協定の締結

◇大田市総合防災訓練への参加

◇災害ボランティアセンター運営研修会への参加

◇しまね災害福祉広域支援ネットワークへの福祉専門職登録及び研修会参加

(4) 活動支援

◇機材・用具等の貸出し

・車イスの貸出し：29件

・体験学習用品の貸出し：3件

・軽スポーツ・レクリエーション用具貸出し：183件

・機材等貸出し：79件（機材・ポップコーン機・綿菓子機）

4. 障がい者社会参加促進事業

(1) 奉仕員養成事業

①点訳奉仕員養成講座

②手話奉仕員養成講座

(2) 技術ボランティア団体の活動支援

①点訳サークルたんぽぽ

②点訳奉仕員養成講座への講師派遣（全12回：各回2名派遣）

③学校への講師派遣

④研修会の開催

⑤手話サークルどんぐり

(3) 点字・声の広報等啓発事業

①点字広報の発行

②音訳広報の発行

(4) スポーツ大会開催事業

⑤重度身体障がい者移動支援事業

◇リフト付自動車の運行

・年間利用者数 197名

(6) 生活訓練事業

①視覚障がい者の集い

②バスハイキング事業の実施

③障がい者との体験ツアーの実施

④身体障がい者パソコン教室

⑤福祉講演会

(7) 地域生活アシスタント事業

(8) 芸術・文化講座開催等事業（ふれあいフェスティバルおのだ）

(9) 家族相談員紹介事業

・相談件数 118件

(10) ボランティア活動支援事業

・石東病院及び亀の子へのボランティア 32回

・研修会等参加 1回

・交流会 6回

・会合の開催

・会報の発行 6回

(11) 地域福祉サポーター養成講座

◇リフト付き自動車運転ボランティア養成研修

◇聞こえのサポーター養成講座

◇車イス移動介助ボランティア養成講座

5. 大田市子育て支援団体連絡会の実施

6. 福祉バス運行事業

・利用団体数 54団体

・利用回数 182回

7. 高齢者福祉事業

(1) スポーツ事業の実施

(2) 健康教室の開催

①健康教室（体力測定を含む）

(3) 友愛活動

(4) こころのたより発送事業

(5) 地域介護予防活動支援事業

◇スタッフ会

◇全体研修（リーダー研修）

①ふれあい・いきいきサロン研修会

②元気づくりプログラム研修事業

◇地区研修（27地区 146団体）

(6) 大田市健康・生きがいづくりフェスティバルの開催

(7) 高齢者の見守り活動に関する協定

【協定締結団体】

大田市社会福祉協議会、大田市民生児童委員協議会、大田警察署、大田市老人クラブ連合会、大田市内の新聞販売店（5店）

8. 買い物支援に関する検討事業

◇モデル地区：大田地区社会福祉協議会

9. 福祉教育の推進（新ふるさと福祉学習推進事業）

◇研修会の開催

◇「福祉教育推進セミナー」

生活支援事業

1. 大田市福祉総合相談事業

(1) 一般相談

◇相談件数 178件

(2) 専門相談（法律）

◇相談件数 14件

(3) 石見法律相談センターパソコン面談相談

◇相談件数 19件

(4) 石見法律相談センター面談相談

◇相談件数 86件

(5) 関西大学法科大学院市民法律相談（面談相談）

◇相談件数 10件

2. 生活困窮者等に対する支援

(1) 相談支援の実績

◇相談支援件数 262件

◇相談者に対する緊急一時的支援件数（46件）

(2) 広報・啓発

①地区社協と連携し生活困窮者自立支援事業についての研修 11地区

②民生児童委員協議会研修会において事業説明

(3) 研修

◇外部研修会 参加回数 14回

(4) 関連事業

◇フードバンク事業（ひとり一品運動）

・食料寄付件数 22件

・食料支援件数 57件

3. 日常生活自立支援事業

(1) 利用件数 96件

(2) 相談件数 1,664件

(3) 生活支援員研修会

（生活支援員：登録者51名）

4. 生活福祉資金の貸付事業

◇資金相談対応件数 285件

◇貸付決定数 8件

貸付決定額 7,322,000円

5. 民生金融貸付事業

◇貸付実績 15件 350,000円

◇償還状況 償還完了件数 13件

償還件数 64件

償還金額 523,000円

6. 成年後見事業

(1) 法人後見事業

◇受任件数 3名

(2) 大田市成年後見支援センター事業

① 大田市成年後見支援センター運営委員会(2回)

② 成年後見制度周知講演会

③ 相談ケース 21件

④ 養成研修

◇市民後見人養成講座

⑤ 市民後見人の推薦監督 推薦2名(うち選任 1名、累計市民後見人6名)

⑥ 成年後見制度・私のあんしんノート出前講座

⑦ 出雲成年後見センターとの連携及び定例会への参加

◇事例検討会参加

◇成年後見意識啓発セミナー講演会参加

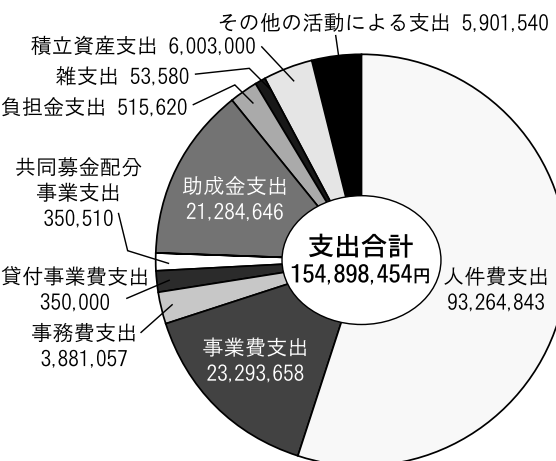
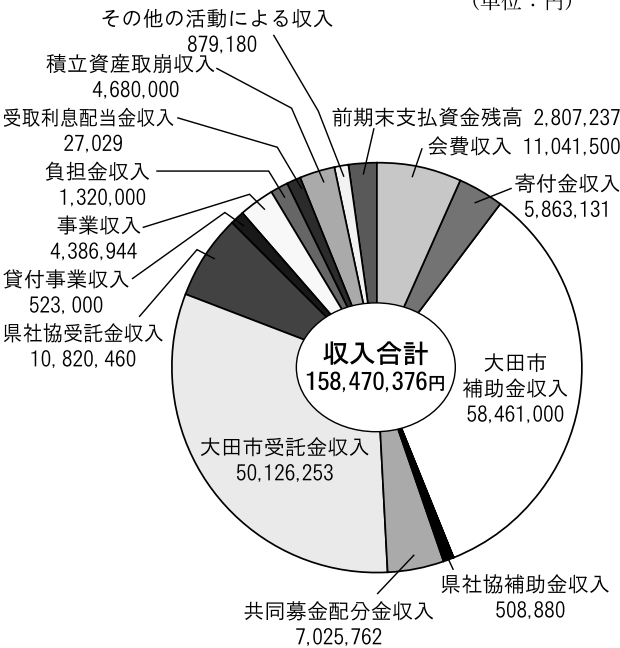
共同募金配分事業

◇助成実績額 7,216,272円

◇募金実績額 10,035,827円

資金収支決算

期間：平成27年4月1日
～平成28年3月31日まで
(単位：円)



当期末支払資金残高 3,571,922円

老人福祉センター管理運営事業

1. 大田老人福祉センター

(1) 利用団体総数 779団体

(2) 利用者総数 22,873名

2. 仁摩老人福祉センター(びしゃもん)

(1) 市内利用者数 11,338名

(2) 市外利用者数 112名

(3) 収入合計 2,300,367円

その他社会福祉の推進

1. 各関係機関・団体との連携強化並びに活動支援

(1) 関係機関等との連携

① 大田市障がい者自立支援協議会への参画

2. 医療福祉従事者就職支援対策業務開催

◇医療と福祉の合同就職フェアの開催

② 大田市地域医療支援対策協議会への参画

(2) 事務局受託事業・支援

【団体名】

1 大田市老人クラブ連合会

2 大田市障がい者関係団体連絡協議会

3 大田市身体障がい者福祉協会

4 大田市民生児童委員協議会

5 島根県共同募金会大田市共同募金委員会

6 日本赤十字社島根県支部大田市地区

貸借対照表

平成28年3月31日
(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
○資産の部		○負債の部	
◇流動資産	8,545,292	◇流動負債	4,973,370
◇固定資産	146,854,742	◇固定負債	57,953,150
資産の部合計	155,400,034	負債の部合計	62,926,520
		○純資産の部	
		◇基本 金	3,000,000
		◇国庫補助金等特別積立金	0
		◇その他の積立金	85,669,115
		◇次期繰越活動収支差額	3,804,399
		純資産の部合計	92,473,514
		負債及び純資産の部合計	155,400,034

緩和ケアネットワーク大田からのお知らせ

平成28年度 緩和ケアミニ座談会**入場
無料****テーマ 診察では聞けない緩和ケア2016**

～ 心・食事・治療・家族 ～



緩和ケアとは、「からだ」と「こころ」の痛みを和らげることをはじめ、本人や家族に寄り添いながら最大限望む生活・人生を送るためのケアをいいます。いろいろな「気になること」「知りたいこと」などを聞く、とってもいい機会ですよ！

◆ 川合会場 ◆

日時：9月11日(日) 10:00～11:45
会場：川合まちづくりセンター
講師：川上 医院 川上 興一 院長
渡辺 医院 渡辺 隆 院長
楫野歯科医院 楫野 泰弘 副院長

◆ 温泉津会場 ◆

日時：9月11日(日) 10:00～11:45
会場：温泉津まちづくりセンター
講師：須田 医院 須田 道雄 院長
県央保健所 中本 稔 所長
前田歯科医院 前田 憲邦 院長

◆ 静間会場 ◆

日時：9月25日(日) 10:00～11:45
会場：静間まちづくりセンター
講師：合原 医院 合原 儀行 院長
小野 医院 小野 眞一 院長
中村歯科クリニック 中村 英典 院長

◆ 志学会場 ◆

日時：10月2日(日) 10:00～11:45
会場：志学まちづくりセンター
講師：池田診療所 長坂 行博 院長
大田シルバークリニック 岡田 和悟 院長
なるたき薬局 山口 知己 薬剤師

◆ 祖式会場 ◆

日時：11月6日(日) 10:00～11:45
会場：祖式まちづくりセンター
講師：やまうち内科 山内 克実 院長
うめがえ内科クリニック 梅枝 伸行 院長
大庭歯科医院 大庭 雅司 院長

**問合せ
申込先**

緩和ケアネットワーク大田 ミニ座談会委員会
大田市社会福祉協議会 地域福祉課
電話：0854-82-0091 FAX：0854-82-9960

● 手話奉仕員養成講座 ●

手話で日常会話を行うのに必要な知識や技術を習得するとともに、関連する福祉制度等について、2年間（前期：H28年度、後期：H29年度）をかけて学びます。

手話を学びたい方、手話に興味・関心のある方、基礎から一緒に学びませんか？

お仕事終わりのご参加も可能です！

◆ 日 程【前期】（全18回 いずれも水曜日 19:00～20:30 ※開講式 8月3日 19:00～）

H28.8月	3日・17日・31日	11月	2日・16日・30日	H29.1月	11日・25日
9月	7日・21日	12月	14日・28日	2月	8日・22日
10月	5日・19日			3月	8日・22日

◆ 会 場 大田市民センター 2階 社会福祉協議会会議室

◆ 対象者 手話に関心があり、講座修了後は手話サークルに参加するなど手話活動が出来る方

◆ 定 員 15名

◆ 受講料 無料（但し、テキスト代とボランティア保険料は実費負担（3,600円程度））

◆ 締 切 7月20日(水)

◆【申込み・問合せ先】◆

**大田市社会福祉協議会
地域福祉課**

電 話：0854-82-0091

FAX：0854-82-9960

老連だより

会長就任あいさつ



大田市老人クラブ連合会
会長
石原 矩

この度、理事会におきまして大田市老人クラブ連合会会長に推挙いただき、その任をお受けすることとなりました。

本会会長職は、浅学非才の私には甚だ大任でございしますが、全力を尽くして任務遂行し、会員各位様の親睦、体力向上、現代社会に課せられた、安心して暮らすことのできる地域づくりに頑張りたいと存じます。

ご活躍の皆様にはどうか絶大なるご支援、ご助力を戴きますよう、宜しく願いますとともに、関係機関の皆様方には、ご指導ご鞭撻賜りますことを、重ねてお願い致します。

平成28年度

大田市老人クラブ連合会事業計画

主な事業内容

(日程は予定日です)

組織の充実・魅力ある活動づくり

- 活動支援及び若きリーダーの育成強化
- 健康づくり、介護予防活動の推進

地域を豊かにする活動

- 支え合う仲間づくり事業(友愛活動)
- 世代間体験交流と子育て支援事業
(伝承活動・異世代交流)
- 福祉展(3月4日～3月5日)
- 温泉津ブロック福祉大会(10月7日)
- 仁摩ブロック福祉大会(11月11日)
- 広報・情報の収集発信(広報紙の発行)



健康づくり、介護予防事業

- ダイヤゾーン・ボール大会(5月27日)
- ペタンク大会(6月10日)
- グラウンドゴルフ大会(7月1日)
- ゲートボール大会(9月6日)
- 健康教室(指定14クラブ)・
サークル活動(フォークダンス教室、将棋教室)
- 大田ブロック健康スポーツ大会(10月17日)
- 温泉津ブロック健康スポーツ大会(6月24日)
- 仁摩ブロック健康スポーツ大会(9月16日)
- 体力測定会(8月1日 温泉津、8月4日 仁摩)
(8月18日 大田)

文化事業

- 囲碁・将棋大会(11月8日)
- 芸能大会(2月10日)
- 活動推進研修会(9月8日)
- 視察研修旅行(11月)



大田市老人クラブ連合会

新役員体制が決まりました

任期満了に伴い、役員改選を行いましたので報告します。

(任期／平成28年5月30日～平成30年5月29日)

監 事			理 事										副 会 長				会 長	役員名
藤 間 不 左 光	花 田 主 税	丸 淳 助	池 亀 司 敏	石 田 正 實	長 谷 ハ ル エ	大 迫 富 子	吉 田 恵	安 江 吉 元	太 田 和 子	那 須 憲 治	財 間 仁	原 田 忠 芳	川 村 梅 樹	菅 森 喜 久 子	中 西 義 昭	梅 田 忠	石 原 矩	氏 名
仁 摩	温 泉 津	大 田	仁 摩	大 田	大 田	温 泉 津	仁 摩	温 泉 津	大 田	大 田	大 田	大 田	若 手 部 会	女 性 部 会	温 泉 津	仁 摩	大 田	選 出 ブ ロ ッ ク

選出ブロック

クラブ紹介



富山 富民会

昭和36年8月に「富民会」として設立し、55年の歴史があります。高齢者の健康づくり、研修会、社会奉仕や年2回開催する研修旅行等、充実した活動に取り組んでいます。中でも、子どもたちに地域の文化を伝えるため、毎年1月に開催している「とんど焼き」は、子どもたちが餅つきを体験し、一年の健康を願うもので、今後も続けていきたいと思っています。皆さんも是非一度お出かけください。



井田 しあわせ会

会則による目的は、「相互の親睦と自らの修養に努め、社会に貢献する」となっており、全会員が目的達成のため、多くの事業に取り組んでいます。地域にある小運動公園が、その拠点であり、ダイヤゾーン・ボールや花壇の手入れに、汗を流しながら親睦を深めています。これからも「クラブに入っていて良かった」と思っただけのようなクラブを目指していきます。



ご寄付ありがとうございました

大田市の地域福祉のために有効に使わせていただきます

(平成28年4月～平成28年5月受付分順不同・敬称略)

※社会福祉法人への寄付は、個人は所得税法または租税特別措置法寄附金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます

○香典返し寄付

大田	龍末	崇真	岩田	幸士
合原	大博	福田	弘吉	
原	敏彦	川上	剛	
吉田	孝	静間	茂喜	
川合	椎木	久喜	川上	似志紀
小原	和田	一徳	尾崎	利文
志学	吉田	節江	尾崎	利文
多根	吾郷	慎治	細貝	明博
富山	田中	桂子	小谷	泰之
波根	堀	哲哉	勝部	良子
久手	藤原	昭二	渡邊	壯一
	下垣	裕	五島	庄一
鳥井	川村	吉央	石原	龍
長久	中島	幸一	有光	正子
静間	波多野	靖子	中村	剛
	中村	一正		
五十猛	松本	修治		
久利	夏野	裕理	奥平	善廣

編集後記

高校総体が終わりました。高校生の皆さんお疲れ様でした。私も高校生だったことがあり、3年生の最後の総体では、3000m障害に出場し、水濤でこけた記憶が蘇ります。陸上競技なのにまさか泳ぐことになるとは思いませんでした(笑)。

以上、889,000円のご寄付をいただきました。また、古切手、プルタブ、ペットボトルのキャップも多数いただきました。

大阪府	辻	修	寺井	知香
福岡県	岡田	真哉	寺井	知香
朝山	岩谷	博		
仁摩	田中	弘二	山根	慎二
温泉津	小倉	郁雄	滑	正孝
祖式	蓑代	チヅエ		
水上	寺岡	誠		
大府	井戸	茂己	和田	徹生
福岡	長谷	昭宏	能土	慎二
○一般寄付について				

平成28年熊本地震災害義援金へのご協力ありがとうございました

寄付者一覧 ※ご承諾をいただきました方のご芳名等を掲載させていただきます。

平成28年4月～平成28年5月受付分(順不同)

- 川合地区社会福祉協議会
- 石見銀山建設株式会社
- 特別養護老人ホームさわらび苑職員一同
- 特別養護老人ホームゆうイングさわらび職員一同
- サンチャイルド長久さわらび園職員一同
- 川合球友会リバース
- 知野見清二(波根)
- 株式会社サンマルコ
- 馬路朝日自治会
- 大田市役所設置義援金箱

本会にお寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通して被災地に送られます。

関西大学法科大学院の市民法律相談

関西大学法科大学院の市民無料法律相談が、大田市民会館で実施されます。

この取り組みは、弁護士が少ない地域に弁護士と学生を派遣し、地域社会にどのような貢献ができるかを探る試みとして実施するものです。

法科大学院学生の教育の一環として行うものですので、相談者の了解を得て学生が立会い、質問、助言などを行うことがあります。

相談については、次のとおりです。

◆日時：平成28年8月29日(月) 10:00～15:30

◆場所：大田市民会館 2階

◆予約方法：大田市社会福祉協議会(電話 0854-82-0091)にお申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

◆料金：無 料

◆その他：予約をされる際に相談内容の聞き取りをさせていただきます。

皆さんの総体はいかがでしたか。満足の結果だった人、悔しい思いをした人、それぞれの高校総体でのドラマがあったことでしょう。結果はそれぞれでも、目標に向かって努力を重ねてきた日々が、これらの皆さんの未来に大きな財産となるはず。そして、皆さんの努力を傍で支え、見守り続けてくれていた人たちは、これか

らもずっと皆さんのよき理解者であり支え者です。今後の人生において「心のよりどころ」となることでしょう。社会福祉協議会も、市民の皆さんから支援いただけるよう、そして、困ったとき「心のよりどころ」となれるよう、日々の努力を重ね続けていきたいと思えます。

